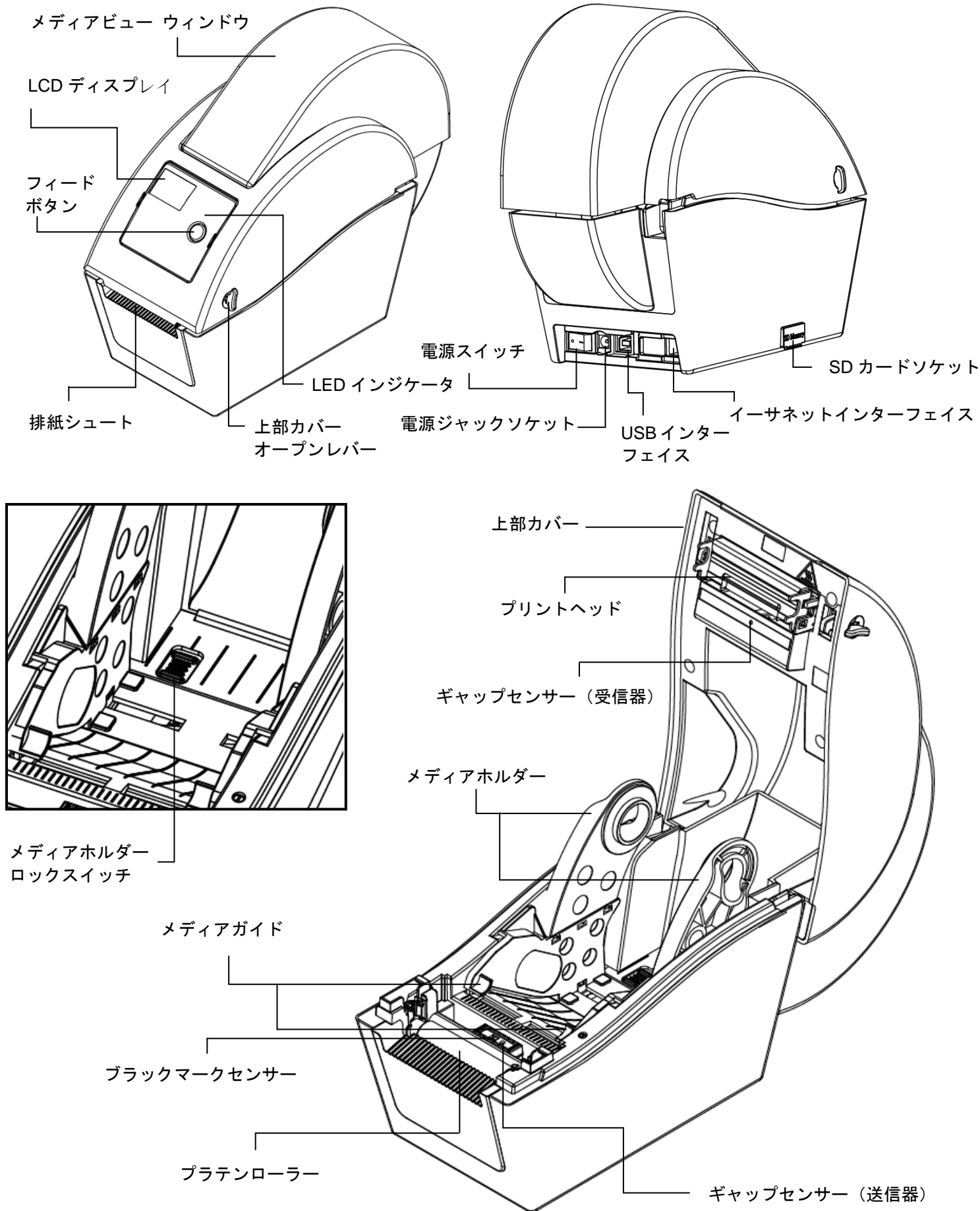


クイックインストールガイド

プリンタ概要



メディアの 取り付け

<p>(1) 両サイドにあるタブをプリンタの前方へ引いてプリンタの上部カバーを開けます。</p>	<p>(2) 上部カバーを最大解放角まで持ち上げます。</p>	<p>(3) メディアホルダーをラベルロール幅まで切り離します。</p>
<p>(4) ロールをホルダーの間に配置し、コア上でそれを閉じます。</p>	<p>(5) 印刷面を上に向けた状態でペーパーをメディアガイドおよびメディアセンサーに通して置き、ラベルの先端をプラテンローラー上に配置します。</p>	<p>(6) 上部カバーをゆっくり閉め、カバーの掛け金がしっかりかかっていることを確認します。</p>
<p>* メディアの取り付け経路</p>		
<p>(7) Diagnostic Tool (診断ツール) を使ってメディアセンサーの種類をセットし、選択したセンサーを校正します。 (Diagnostic tool (診断ツール) をスタートし→Printer Configuration (プリンタ構成) タブを選択して→ Calibrate Sensor (センサーの校正) ボタンをクリックします) 注記: メディアを変更する時は、ギャップ/ブラックマークのセンサーを校正してください。</p>		

ボタン機能

(1) フィードラベル

プリンタの用意ができたなら、ボタンを押して1つのラベルを次のラベルの先頭に送り込みます。

(2) 印刷ジョブの一時停止


プリンタの印刷中にボタンを押すと、印刷ジョブが一時停止します。プリンタが一時停止するとLEDが緑に点滅します。ボタンを再び押すと、印刷ジョブが継続されます。

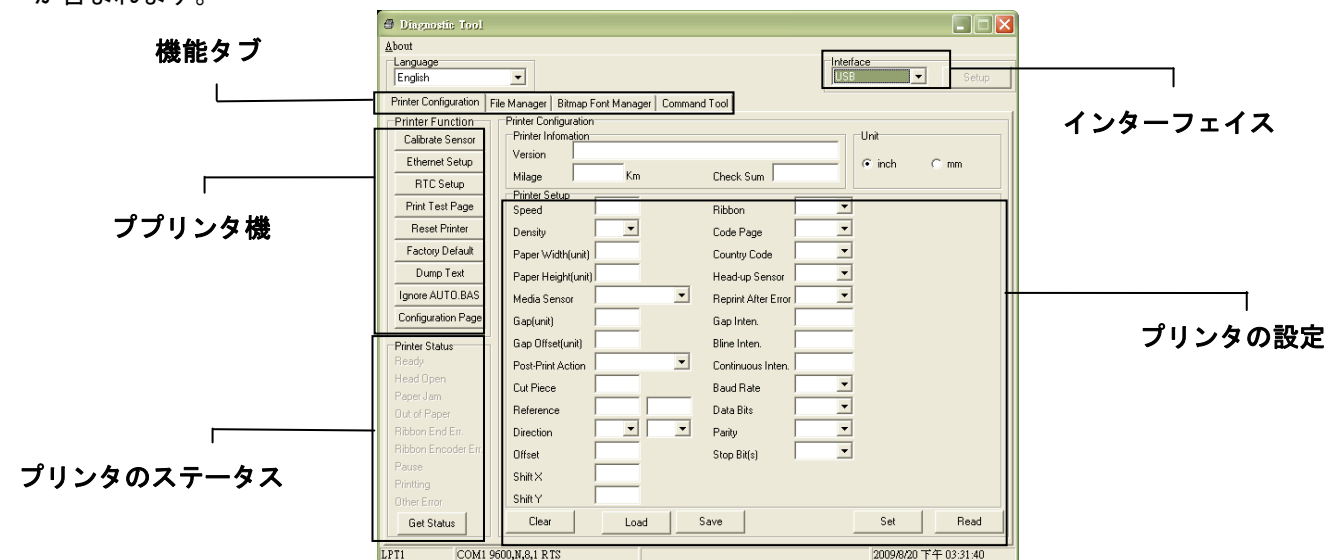
診断ツール

Diagnostic Utility (診断ユーティリティ) は、ユーザーがプリンタの設定やステータスの検索、プリンタ設定の変更、グラフィックやフォント、ファームウェアのダウンロード、プリンタのビットマップフォントの作成、追加のコマンドのプリンタへの送信などを実行できるツールボックスです。この便利なツールを使うと、プリンタのステータスや設定を探ったり、プリンタのトラブルを解決することができます。

注記： このユーティリティはプリンタファームウェア V6.00 以降のバージョンで動作します。

診断ツールの開始：

- Diagnostic (診断) ツールアイコンをダブルクリックすると、 ソフトウェアが起動します。
- Diagnostic (診断) ユーティリティには4つの機能 (Printer Configuration (プリンタ構成)、File Manager (ファイルマネージャー)、Bitmap Font Manager (ビットマップフォントマネージャー)、Command Tool (コマンドツール)) が含まれます。



- Printer Function Group (プリンタ機能グループ) の詳細機能は以下のとおりです。

機能	説明
Printer Function	
Calibrate Sensor	センサーの較正 Printer Setup (プリンタの設定) グループメディアセンサー欄に指定されたセンサーを較正します
Ethernet Setup	イーサネットの設定 IP アドレス、サブネットマスク、オンボードのイーサネット用ゲートウェイを設定します
RTC Setup	RTC 設定 プリンタのリアルタイムクロックと PC を同期します
Print Test Page	テストページの印刷 テストページを印刷します
Reset Printer	プリンタのリセット プリンタを再起動します
Factory Default	工場出荷時のデフォルト プリンタを初期化し、設定を工場出荷時のデフォルト値に復元します。
Dump Text	テキストのダンプ プリンタダンプモードを起動します。
Ignore AUTO.BAS	AUTO.BAS の無視 ダウンロードされた AUTO.BAS プログラムを無視します
Configuration Page	構成ページ プリンタ構成を印刷します

注記：

- * 本プリンタの詳細情報および機能については、CD ディスク内の「取扱説明書」をご覧ください。
- * プリンタ電源スイッチを OFF (オフ) にしてから、電源コードをプリンタの電源ジャックに差し込んでください。
- * 仕様、アクセサリ、部品およびプログラムは事前の通知なしに変更されることがあります。